

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（泊3号炉）
（449）
2. 日時：令和5年2月13日 14時40分～15時05分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、宮本上席安全審査官、片桐主任安全審査官、
藤原主任安全審査官、秋本安全審査官、大塚安全審査官※、
小野安全審査官、上田審査チーム員

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 部長（審査・運営管理担当）、他5名

原子力事業統括部 部長（安全技術担当）※、他6名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和4年3月9日 第70回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）泊発電所3号炉 DB/SA/BF 審査資料の説明状況
- （2）泊発電所3号炉 残されている審査上の論点とその作業方針および作業スケジュールについて

以上

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:01 | はい原子炉規制庁の宮本ですそれでは残されているし、審査上の論点とその作業方針及び作業スケジュールについて資料に基づいて、 |
| 0:00:12 | 説明してください。デービー性能審査資料の説明状況も踏まえて説明いただければと思いますお願いします。 |
| 0:00:22 | 北海道電力の金岡です。それではまず資料の2の方をご覧ください。資料にA4版の方ですけれども、こちらBSバックフィットの審査資料説明状況になります。 |
| 0:00:36 | こちらですけれども、赤字の部分が、前回から変更してる箇所では識別しているところがございます。 |
| 0:00:43 | あと薄い緑、網掛けの部分ですけれども、こちらが今回2月末に予定しております審査会合でお諮りする案件を識別しているところがございます。 |
| 0:00:56 | 一番右側の列にステータス欄がございますけれども、こちらで、デービー一条文を対象にしているところにはですね、3月27日の週に、資料一式を提出予定と。 |
| 0:01:09 | というようなことで記載をしております。 |
| 0:01:12 | このステータス段ごめんなさい。今回ですね、工程の見直しを行った箇所が1ヶ所ございます。 |
| 0:01:25 | IDの7番と77番に関わる箇所こちらが火災に関する、 |
| 0:01:32 | 項目となってるんですけども、 |
| 0:01:34 | こちらですが今回、指定する案のところでは甲斐ご指摘事項の回答予定の時期を前回4月としていたところを今回5月に見直しております。 |
| 0:01:47 | こちらにつきましては、前回の審査会合での指摘事項を踏まえまして、 |
| 0:01:52 | A、先行プラントの状況確認等を行っているんですけども、 |
| 0:01:59 | 検討していく中で現状の工程では、4月末に検討結果を示しということは困難だと、いうことに至りまして、5月に変更させていただいております。 |
| 0:02:11 | 詳細なヒアリング時期等については今後2月16日に予定しておりますスケジュール面談、そういった中でも詳細なスケジュールについてご説明させていただきたいと思っております。 |
| 0:02:24 | 続きまして資料の3をご覧ください。 |
| 0:02:27 | 論点とスケジュールのほうになります。 |
| 0:02:33 | こちらなんですけれども、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:35 | 作業方針と作業状況のところにつきましては、28 ページをご覧ください。 |
| 0:02:44 | 28 ページの部分なんですけれども、ナンバー23 番、デービー S A バックフィットに関わる項目でございます。 |
| 0:02:53 | こちら、作業方針のところに新たな論点が発生した場合には主要な説明項目を説明するというような表現を追記してございます。 |
| 0:03:05 | あとすいません 26 ページのところになりますけれども、こちらは、 |
| 0:03:13 | 通しナンバー21 番耐津波設計に関わる、 |
| 0:03:19 | 項目となっております作業状況のところになりますが、 |
| 0:03:26 | すいませんこちらの作業状況のところ一番下のところの表現なんですけれども、 |
| 0:03:32 | こちらについては、クリティカル工程内に収まるというような表現ありますけれどもこちらの方、表現を適切に見直して |
| 0:03:43 | 資料を出し直しさせていただきたいと思います。 |
| 0:03:47 | 続きましてスケジュールに関する項目になります。3、衛藤さん 12 ページからをご覧ください。 |
| 0:03:57 | 32 ページからがプラント側に関わる工程となっております。 |
| 0:04:04 | その前のハザード側の工程で、基準津波等について今回見直しを行っておりますので、その結果をプラント側でも反映したというような見直しを行ってございます。 |
| 0:04:18 | 通しナンバー21 番のところでございますと耐震設計方針は、ハザード側のを工程スライド反映していると。そ、同じく対津波設計方針についても、 |
| 0:04:30 | ハザード側の高低スライドを踏まえまして、 |
| 0:04:34 | 特に入力津波等の解析工程のところですね、こちらが関連性に繋がっておりますのでスライドするような見直しを行ってございます。 |
| 0:04:46 | それに伴いまして耐津波設計に関わる審査会合時期については、6 月 9 月 12 月の 3 回に分けて、審査会合を設定するという見直しを行ってございます。 |
| 0:05:00 | その結果、当社としての一通りの説明を完了する時期を 12 月に置くということで見直しを行ってございます。 |
| 0:05:09 | でもその上で、宿題回答の必要性が残る可能性を念頭に、あと 1 サイクルの会合を想定しておくということで 3 月まで、 |
| 0:05:20 | のスケジュールを赤い色を矢印と後は薄い線で表現をしているところでございます。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:05:29 | あと通しナンバーの 22 番。防潮てについてもこちら解析工程のスライドがございますので、その結果を反映した見直しを行ってございます。 |
| 0:05:42 | 後ですけれどもこのページの |
| 0:05:47 | 通しナンバー21 番の一番下の流路縮小工に関わる工程ですけれども、 |
| 0:05:53 | 今、6 月 26 日の週に設定している審査会合時期を 3 週間前倒して 6 月の 5 日の中に、前倒しすると。 |
| 0:06:02 | 見直しをさせていただきたいと思っております。 |
| 0:06:06 | あと 33 ページ、最後ご覧ください。 |
| 0:06:10 | 33 ページですけれども、 |
| 0:06:14 | デービー S A バックフィットに関わる項目でございます。地震 P R A と津波 P R A こちらが、ハザード側のスライドを受けて、今回工程を見直している。 |
| 0:06:26 | いうのとあとは一番下の D B S A 条文に関わる項目ですけれども、 |
| 0:06:31 | もともと 5 月は 8 日の週にですね審査会合を予定してましたけれども、この時期は、取り止めて、5 月末の審査会合時期にまとめて説明させていただきたいと思っております。 |
| 0:06:44 | あとは、吹き出しで 3 月 27 日の週にデービー上部を一式提出するというような説明を今回追加してございます。説明は以上となります。 |
| 0:06:54 | はい、ありがとうございます。じゃあ、 |
| 0:06:58 | 質問等確認等あれば、ちょっと私の方から、ちょっと先ほど言われた資料 2 のところの内部火災の資料なんだけど、 |
| 0:07:08 | 5 月、いやでも前 4 月っていうのは 5 月になってるっていうのは、 |
| 0:07:12 | これちょっとかぶり過ぎてるんじゃないかなと思うんですけど、こんなかかるもんですから。 |
| 0:07:18 | すいません本店の方から葛西の状況について説明していただけるでしょうか。 |
| 0:07:31 | いいです。はい。北海道電力竹田でございます。今 5 月 25 ということ。 |
| 0:07:39 | なんですけれども、実質的には 2 週間程度早めてそのゴールデンウィーク明け週目ぐらいに持ってくることは可能かと考えてるんですけども一応そこで設定がないということで、 |
| 0:07:50 | 今作業を進めてまして、形的には |
| 0:07:56 | 比較表、補足説明資料が概ねでき上がってるのが現時点でございますそれから、季沙飯野を左右間の整合をとったり、 |
| 0:08:06 | あとはその精度を上げていくのに若干時間がかかっていると。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:08:10 | あと、いただきました指摘事項で、先行の |
| 0:08:16 | 火災バックフィットの審査の状況を踏まえてということで、一通り先行電力さんの設工認の資料を読ませていただいて、弊社のプラントに当てはめた場合、どういう設置がベストであるかというのを、検討を進めて参っている状況でして、 |
| 0:08:32 | その辺も踏まえて16日に説明するんですけども、 |
| 0:08:35 | やはりその |
| 0:08:36 | 2100ページぐらいの補足説明資料を今一生懸命整合をとって直してるといところで若干時間かかってございます大変申しわけございません。 |
| 0:08:45 | 規制庁宮澤わかりとちょっと私の勘違いしたこれは、会合の回答の目標が5月っていうことであって資料とかそういうものは3月に第70週に1式提出なので、 |
| 0:08:58 | 資料とかヒアリング等は3月4月でやれるってそういう認識でいいですかね。さようでございます補足説明資料を1回目、提出するのは3月20日の日に、 |
| 0:09:10 | 2100ページぐらいになりますけど一通り出していく予定でございます。はい、わかりました。 |
| 0:09:18 | あとですねこちらのページの33ページのところで、 |
| 0:09:23 | 少しちょっと確認なんですけど、基本的にはプラント側っていうのは、ハザードのこれあんまり関係なくできるという認識を持っています。 |
| 0:09:35 | その上で、 |
| 0:09:38 | 内部溢水っちゅうか、これ共通把握するとか、すいません、アクセスルートが、 |
| 0:09:48 | やはり、 |
| 0:09:50 | こんなに遅れるもんですか、遅れるとかこんだけ後ろ倒しになるもんなんですかね。 |
| 0:09:57 | はい。北海道電力の金岡です。 |
| 0:09:59 | こちらアクセスルートが一番最後12月18日の週にはい、の項目なんですけれども、こちらは地震影響評価結果のご説明になりまして、 |
| 0:10:12 | 通しナンバーの19番の地盤斜面の安定性ですねハザード側になりますけれども、地盤斜面の安定性の |
| 0:10:23 | 所情報を踏まえてですね、再最後にアクセスルートの説明をする項目となっております、そちらのスケジュールとの関連から、 |
| 0:10:34 | 今、この時期にアクセスルートはなるというふうに考えてございます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:10:39 | 宮本です。ということは、これサブクリティカルになるわけですか。これは、 |
| 0:10:45 | はい。諏訪藤そうですね緑の薄緑の、そうですね。はい。クリティカル線となってございます。 |
| 0:10:54 | はい、わかりました。他、あれば、確認をお願いします。 |
| 0:11:00 | 規制庁藤原です。32 ページの膨張での 22 番のですね、構造成立性評価というところとあとシステムの成立性っていうのが、 |
| 0:11:10 | 今回ビヨーンとこう伸びて、特に会合の時期とかも特に示されずに、すごい長い検討期間になってる状況です。一応こういうものがあつた時は大体中間的な報告、 |
| 0:11:22 | どうなんかせよっていう話が何回か違ったりしたんですね。例えば多田構造成立性評価でこんなピンク色の期間やってんですかと言われて私そう思ってなくて多分、 |
| 0:11:33 | 実態上は今、条件を整理されて、あと S s 決まってからようやくスタートする。 |
| 0:11:39 | というんだったらちゃんとそのピンク色の期間はいつで作業をやってる期間を、があるのかですね中間報告をしなきゃいけないんことがありましたということはっきりした、して欲しいと思います。あと、 |
| 0:11:51 | そういったように止水目地ですね、これはもしかしたら試験をやってるってことだと思うんで、場合によってはその中間的な報告は別に絶対しろというわけではないですよ。もしかしてヒアリングによる説明はあるかもしれないですけども、 |
| 0:12:04 | そういったことも一応今後念頭に置いて考えていただきたいと思いますこの件いかがですか。 |
| 0:12:15 | ブライド電力奥寺です。ピンク色の中身のある程度作業実態に合わせてわかるようにしようと。 |
| 0:12:24 | そういうような、 |
| 0:12:25 | 風波コメントかなと思ったんですけども、解析していくっていうのはおっしゃる通り、 |
| 0:12:31 | S s 決まって、最終確定していくということでそういうようなものが内包されていると。 |
| 0:12:37 | あと試験についても、 |
| 0:12:41 | もともとやろうと思っていたものにプラスして、低強度の領域のものを、を加えるというような形で、この中にその期間は内包しているんで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:12:52 | その辺りがわかるように、改造したいと思います。以上です。 |
| 0:13:00 | 他、お願いします。 |
| 0:13:02 | 規制庁秋本です先ほど説明があったのある 28 ページで新たなもん論点が発生した場合には違うスコンクと支援。 |
| 0:13:12 | スケジュール設定して説明するなんですけど、これは資料 2 で言うところの新たな課題とはまた別。 |
| 0:13:21 | で、新たな論点と新たな課題は、 |
| 0:13:24 | イコールじゃないよっていう理解でいいですかね。 |
| 0:13:28 | はい。北海道電力の金岡です。はい。イコールではないというふうに考えておまして、論点として大きな項目が出てきて個別にスケジュールを設定するようなものは、論点とスケジュールの方に、スケジュールを設定するというので考えてございますので、 |
| 0:13:45 | 資料 2 の方では、こちらは個別の条文で受けた指摘に対して、 |
| 0:13:54 | なんすかね、こちらの条文単位で説明していくものというふうに考えておりますので、 |
| 0:13:59 | 別なものというふうに考えてございます。 |
| 0:14:04 | 規制庁秋本先生何かこの書き方が本当にせ、いいのかどうか、新たな論点が発生した場合にはって、 |
| 0:14:12 | スケジュール管理します。 |
| 0:14:15 | 何か、何だろう、重みがあるのかなってというような気がしたんですが、 |
| 0:14:23 | スケジュール管理をすべきようなものが出てきたら、入れますっていうぐらいの記載だっというふうにとらえたらいいんですか。 |
| 0:14:31 | はい北海道電力の金岡です。はい、そのご認識の通りでございます。 |
| 0:14:40 | 他、あればお願いします。 |
| 0:14:44 | 大塚さん、お願いします。 |
| 0:14:48 | 規制庁大塚です。 |
| 0:14:50 | 資料 2 お願いします。 |
| 0:14:54 | 資料 2 の I D の 8 なんなんですけど、火災感知器の設置要件の明確化に係る対応ということなんなんですけど、 |
| 0:15:01 | これについては、前回の 1 月 24 日の審査会合で、 |
| 0:15:06 | 説明、 |
| 0:15:08 | してないという認識なんでしょうか、それともここには色をつけないという方針なんでしょうか。 |
| 0:15:14 | ご説明お願いします。 |
| 0:15:21 | はい。北海道電力の金岡です。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:15:25 | この8番、IDの8番なんですけれども、ここは7番の項目の中で、 |
| 0:15:33 | 含めて説明させていただきますので、IDの8Gを特に色識別等はかけないで、7番の方で、 |
| 0:15:43 | まとめて管理していきたいということでこのような表現としているものでございます。 |
| 0:15:49 | 以上です。 |
| 0:15:54 | 規制庁大塚です承知しました。 |
| 0:15:56 | 何か白のままだとまだ説明してないように見えるので、 |
| 0:16:00 | ここもですね八条のところと同じ色を付けてみたらいかがでしょうか。北海道電力の金岡です。はい。コメント承知いたしました。7番と同じような色に着色したいと思いますありがとうございます。 |
| 0:16:15 | 清長大塚です私からは以上です。 |
| 0:16:20 | 規制庁の天野です。32ページのナンバー21位の、 |
| 0:16:25 | 赤い線になってるところのちょっと確認なんですけど、 |
| 0:16:30 | 8、8月7日の週ぐらいに、感度解析が終わって、下に降りてきて、並行して、 |
| 0:16:42 | 冬さ、温度解析っていう下の赤い線と、その下の、 |
| 0:16:47 | 衛藤。 |
| 0:16:49 | 地方水路からの流入、流入防止の、 |
| 0:16:52 | 流量縮小工とか激流設備の管路解析結果を踏まえた妥当性確認ところ日本 |
| 0:16:58 | 並行して走ってて、お聞きしたいのはその上、上側ですね浮遊さ温度解析のところ、 |
| 0:17:06 | 9月19日から途中でこう下においてきて、 |
| 0:17:10 | 対津波設計方針のところ、 |
| 0:17:14 | 横に行くってところなんですけど、ちょっとその以前の、 |
| 0:17:18 | この |
| 0:17:20 | 何ていうんすかね、タイミングとか他の項目との関係で、ちょっと形が変わってる気がするんですけど、このあたりあれですか、何か。 |
| 0:17:30 | 設定の考え方が変わったのかとか、 |
| 0:17:34 | あと、 |
| 0:17:36 | 衛藤期間期間ですね。 |
| 0:17:39 | どういうふうに変更されたのか、説明をお願いします。 |
| 0:18:03 | 確認しますので少々お待ちください。 |
| 0:18:36 | 北海道電力の上原です。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:18:41 | 若井Critical線についての前回との比較なんですけれども、前回ですと、甲斐関井のと、途中から |
| 0:18:51 | 赤いCritical線おろして資料作成を行い、最終的な一通りの説明の資料提出に向かってクリティカル性伸びてたと思います。 |
| 0:19:03 | こちらについては、今回、甲斐関井の結果、 |
| 0:19:07 | すべて出たの解析結果がそろった後で、資料作成を行い、今ですと、10月から12月の間の、 |
| 0:19:19 | 説明期間に向けた資料生提出に向けて、こちらの解析結果を踏まえた資料作成を行うという意図で、現在の記載に、 |
| 0:19:30 | しているという状況でございます。 |
| 0:19:34 | 規制庁の天田です。浮遊山ほど解析が前回はと、途中から、 |
| 0:19:39 | 資料の作成を始めるのが今回は解析が終わってから反映するってのはわかりましたが、 |
| 0:19:46 | その上であれでしたっけ。 |
| 0:19:49 | それを、それを下に下ろして、 |
| 0:19:53 | 真ん中ぐらいで、横に走ってるっていうのは、 |
| 0:19:57 | 紙資料。 |
| 0:19:58 | 資料作成。 |
| 0:20:00 | をクリティカルパスとして見込んでいる。 |
| 0:20:04 | 事実上下の下側のクリティカルパスの |
| 0:20:08 | 線に合わせたってことなんですけど、そういう理解でよろしいですか。 |
| 0:20:13 | 北海道電力の植原です。ご理解の通りかなと思います。実際のぶつかるとしては感動解析もありますけれども、 |
| 0:20:24 | 冬さあ、砂の濃度の解析、 |
| 0:20:29 | の結果が出た状況で、耐津波設計方針全体の他の評価とかも含めた資料作成を行い、この久我Ⅱの中頃の段階でこの冬さの、 |
| 0:20:41 | 評価を踏まえて資料作成を行って、10月につなげていくと、そういった内藤でございます。 |
| 0:20:49 | はい。規制庁の天田ですわかりました。私から以上です。 |
| 0:20:53 | はい、ありがとうございます。 |
| 0:20:55 | 他ねあと一応私の方からすいませんもう1個確認だけ32ページの、 |
| 0:21:00 | ここね、全部がどうなってるかわかりませんが、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:21:04 | 介護、8月29日の25日の介護案件ってすごく多いんですけど、これ本当に9月25日に全部やろうとしているという今現状認識でいいですかねここでだけを見ると、 |
| 0:21:17 | 耐震もあれば、 |
| 0:21:19 | 対津波関係が1234、四つ星がついてるっていう状況なんだけど、これは、現実的に、泊として対応できると。 |
| 0:21:29 | 判断してこの会合は、 |
| 0:21:31 | この25日の週これ、これだけの量を入れてるっていうそういう認識でいいですか。 |
| 0:21:41 | はい。北海道電力の金岡です。 |
| 0:21:45 | それと、弊社といたしましてこのボリュームについてこの時期にやるというところすいません内容まで含めてですね、しっかり検討しているわけではございません。 |
| 0:22:00 | できておりませんので、申し訳ございません。耐震の内容ですとか、耐津波の内容を、を踏まえまして、この時期がいいのかずらす必要があるのかというのを今後検討させていただきたいと思います。 |
| 0:22:14 | はい。よろしく申し上げます。他大丈夫でしょうか。 |
| 0:22:17 | じゃなければこれでヒアリングの方を終了したいと思います。ありがとうございます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。